



須佐小学校
校長室だより

そがり

令和6年度5月地域号
文責 井上 伸治

令和6年度のスタート

今年度の人事異動で須佐小学校に勤めさせていただくことになった校長の井上伸治（いのうえしんじ）です。緑あって隣の窪田小学校から赴任して参りました。伝統ある校長室だより「そがり」で須佐小学校の教育活動、子ども達の様子を発信していきますので、どうか引き続きよろしくお願いいたします。

令和6年度のスタートである始業式では、次のような話を子どもたちにしました。

「自分の目標に向かってしっかりがんばる
須佐っ子に」

「友達のよいところやがんばっているところをたくさん見つけて」

この二つのことにがんばって取り組んでほしい。そして、先生たちは、みんなをしっかり応援しますよと伝えました。

二つ目のことは、来年の学校統合のことも考えにあります。今年度からは、窪田小学校との交流も盛んになります。新しい友達をどんどん増やして行ってほしいです。



学校の教育目標

ふるさとを愛し 共に学び続け
心豊かに たくましく生きる
子どもの育成

学校にはそれぞれどのような教育活動をするのかを示す教育目標があります。今年度はこのようにしました。

これまでの教育目標の「学び続け」という言葉に「共に」を付け加えました。これには、二つの思いがあります。



文部科学省が「主体的・対話的な学び」という方針を打ち出してから久しいですが、コロナ禍を通して考えてきたことの中に、「思考を交流させる」「交流を通じて思考を広げる」「協働して問題解決する」という学習活動の重要性があります。子どもたちが友達と**共に**学ぶ喜びを感じることが、今まさに学校に求められているように思います。これがまず一つ目です。

二つ目に、令和7年4月に控える窪田小学校との学校統合です。須佐と窪田の子どもたちが**共に**学んでいくことです。ただ同じ校舎、同じ教室で学ぶというような単純なことではなく、新しい仲間と交じり合い、心を通い合わせて学びに向かうことが大切だと思われま。

この学校教育目標に向けて、我々教職員自身も常により良い指導法や支援の在り方などを学び続ける存在でありたいと考えています。

8名の新入生

4月9日には、8名の新入生を迎えました。地域学校運営理事をはじめとする来賓の皆様、そして保護者の皆様に見守られながら、温かな雰囲気の中での入学式となりました。

1年生は、担任の先生から名前を呼ばれると、元気よく返事をする事ができ、とても立派でした。2～6年生も、大きな声で気持ちのこもったお迎えの言葉や歌で1年生を迎えることができました。

校長式辞で「何かできるようになりたいことを決めて、それに向けてがんばることを続けてください」「友だちと仲よくして、友だちのよいところをたくさん見つけてください」と、二つお願いをしました。これは、始業式で2年生から6年生にお話したことと同じ内容です。1年生にも分かるようにやさしい言葉で伝えました。1年生は、体を私の方に向けてしっかり聞いてくれました。



この8名を加えて、今年度は59名の全校児童となりました。59名が協力して大きくたくましく育ててくれることを願っています。

陸上大会の壮行式

4月24日よりスタートした陸上練習も最終日を迎え、この日(5月15日)、壮行式を行いました。4年生が応援団となり、1～3年生の先頭に立って大きな声で5・6年生を激励しました。



5・6年生は、1～4年生の気持ちに応えるように、堂々と決意表明を行っていました。陸上大会当日は、出場する5・6年生が自分の力を精一杯発揮してくれることと思います。

4名の新しい教職員



校長 井上 伸治
いのうえ しんじ



教諭 榎谷 由美
えのきだに ゆみ



教諭 須貝 菜津子
すがい なつこ



養護 横山 早穂
教諭 よこやま さほ

4月に新しく着任した者について、昨年同様に写真入りで紹介をします。

全員、須佐小学校の子ども達と関わる事ができて本当に喜んでいます。

4名を含めた19名の教職員で須佐小学校の教育活動に全力を尽くしますので、どうぞご理解とご協力をお願いします。